

TEENS便い

2020年 冬号 NO. 23



塔南高校 ニッケム れいとう子さん 作

吉祥院図書館

TEL (075)-681-1281

今回は、近隣 5 館の図書館司書がコラボした特別企画！ 司書のおすすめ本

西京図書館

『きみの友だち』

重松 清 著 新潮社



久世ふれあい
センター図書館

嬉しいことや、つらいことを共有した他人。離れてしまったとしても、その出会いを大切に思えるのなら、きっとそれは友だち。切なくて優しい絆の物語に、こころがあたたかくなる一冊です。

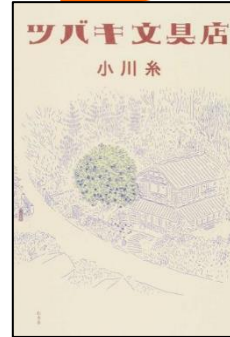
テーマ

あたたかくなる本

『ツバキ文具店』

小川 糸 著 幻冬舎

洛西図書館



鎌倉の小さな文具店で代書屋を営む鳩子。彼女のもとには今日も風変わりな代書の依頼が舞い込みます。紙面から手書きの文字の温かさが伝わり、読み終わると、大切な人に手紙を書きたくなります。

右京中央図書館

『私たちの負けられない 想い。新・吹部ノート』

オザワ部長 著

ベストセラーズ



『それからはスープのことばかり考えて暮らした』

吉田篤弘 著

暮らしの手帖社

路面電車がのんびり走る町に越してきたオーリィ君。不器用だけれど、どこか温かい町の人々と日々を大切に紡いでいく。読み終えた後には美味しいサンドイッチと温かいスープが飲みたくなります。

吉祥院図書館



『蜜柑』(乙女の本棚)

芥川 龍之介 著

立東舎

憂鬱な気分で電車の発車を待つ私は13、4歳の田舎の娘が乗り込んできても気分は悪くなるばかり。でも、娘は意外な行動に出て…。絵も綺麗で、あたたかい気持ちになる1冊。

全日本吹奏楽コンクールでの金賞受賞を目指す高校生たちが綴った「ノート」を手がかりに、その青春を追いかけた一冊。「吹部」の人もそうでない人も、込められた情熱に胸があたたかくなります。